

## 深空神明社前公園とその周辺整備事業

### 取組に至る背景・事業の目的

地域住民の協働による深空神明社前公園とその周辺の景観に配慮した植栽事業、周辺の里山林の再生及び日本固有種の山野草植栽と保護活動に取り組むことで、花の潤いある地域を築き、住民のこころの潤いと景勝地としての魅力を高める。また、自治会以外にも取り組みの輪を広げ、地区を超えた絆を築き地域への愛着や誇りを高める。

### 事業内容

深空神明社前公園の景観形成維持活動、植栽事業及び周辺里山林の整備事業を行った。

- 深空神明社前公園の整備活動
  - ・ こぶしの植樹（2本）と植え直し（1本）
  - ・ 山野草花壇の新設と山野草の定植（5種 500株）
  - ・ 公園看板及び駐車場案内看板の設置
  - ・ 自然石製腰掛（5個）の設置
  - ・ 草刈、下草刈り
- 駐車場の整備活動
  - ・ 駐車場の新設
- 里山林の整備活動
  - ・ 間伐、藪はらい・下草刈り



【 山野草の定植作業 】

### 事業効果

- 区役員、地域子ども育成会、老人会等、延べ256名（対前年93名増）の参加者が携わった。
- 整備や植栽に参加した区役員、地域子ども育成会、老人会等と一緒に汗を流すことができ、世代を超えた交流や一体感が醸成され、地域力の育成につながった。
- 公園看板、駐車場案内看板の設置及び駐車場（乗用車10台が駐車できるスペース）の新設で、誰もが気軽に立ち寄れる公園の環境整備ができた。
- 公園整備が進むにつれて、自然石製腰掛に腰かけての昼食、保育園・幼稚園の遠足時の立ち寄り、子ども育成会のイベント等に利用され、利用者は年々増加している。

### 工夫・苦勞した点、課題、今後の取組など

- 深空神明社前公園が地域に密着した、人が集う憩いの場として、また花の観光名所となるように、今後も区民の手による環境整備（遊歩道の新設、山野草の植栽、樹木の保護活動、里山林の整備）を続けながら、区民の大切なものは区民自らが手を入れる意識を、他のさまざまな地域活動へ波及させていきたい。

#### 【選定のポイント】

平成23年度に引き続き2年目の取組となり、公園の整備も充実したものとなった。今後も住民協働による自立した取組により、計画的に整備を進め、地域住民、観光客の憩いの場として多くの人に利用されることが期待できる。

団体名	深空区（白馬村）	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先	深空区元気づくり事業実行委員会 0261-72-6669	事業費	806,929円
		支援金額	711,000円